



SHINWA  
FUKUSHIKAI  
親和福祉会

令和5年度事業報告書



本部	1
ほっとサポートしんえい	6
けやき福祉園	11
ぶどう工房	15
コトイロ日和	19
ララスマイル	23
ララスマイルあおば	26
クラシック	28
相談センターアンパス	30

## 法人本部

### (1) 理事会・評議員会・監査

<b>計画</b>	①理事会 6月・12月・3月 ※定例開催 ②評議員会 6月・3月 ※定例開催 ③監事監査 5月
<b>報告</b>	① 理事会開催状況 第1回 令和5年 6月 9日 出席理事6名 第2回 令和5年 6月26日 出席理事5名 第3回 令和5年 8月 1日 出席理事6名 (書面決議) 第4回 令和5年12月19日 出席理事6名 第5回 令和5年 3月19日 出席理事6名  ② 評議員会開催状況 第1回 令和5年 6月26日 出席評議員6名 第2回 令和5年 8月17日 出席評議員7名 (書面決議) 第3回 令和5年12月27日 出席評議員7名 第4回 令和5年 3月28日 出席評議員7名  ③監事監査実施状況 実施日 令和5年5月30日

### (2) 運営事務局会議

<b>計画</b>	適切かつ効果的な法人運営を行うため、毎月運営事務局会議を開催する。 (構成：事務局/管理者) ①各事業の実施状況の報告・情報共有及び財務状況等の運営事項の協議。 ②各委員会の報告・協議。 ③法人中長期計画について検討を行う<重点項目(1)> ④利用者本位のサービス提供・人材育成・法令遵守・ガバナンス等の観点から、運営事務局会議開催に合わせて必要に応じて、拡大運営事務局会議を開催する。(構成：事務局/管理者/サービス管理責任者及び各事業リーダー)
<b>報告</b>	①計画どおり実施した。 ②計画どおり実施した。 ③中長期計画の基本方針について法人説明会を行い、 <u>運営事務局会議及び検討グループ、各事業所において、具体的な計画を作成を行った。</u> ④ <u>計画どおり実施した。</u>

### (3) 委員会

<b>計画</b>	<p>①虐待防止委員会 虐待防止及び身体拘束等に関わる取り組みの検討・実施。事業所でのメンタルヘルスチェックとセルフチェック、グループワークを実施する。虐待防止に関わる研修の立案・実施。&lt;重点項目(2)&gt;</p> <p>②研修委員会 法人研修会に関わる取り組みの検討・実施。職員の資質向上に向けた、法人研修の在り方の検討と継続的な研修実施に向けた仕組みづくりを行う。&lt;重点項目(3)&gt;</p>
<b>報告</b>	<p>①委員会において事業所においての取り組みについての評価と今後の方向性についての検討を行った。法人合同研修を実施し、虐待防止に関する学びを深めた。</p> <p>②中期計画の作成にあたり、研修の必要性と仕組みづくりの確認を行い、具体的な実施に向けた計画を作成した。</p>

#### (4) 財務管理

<b>計画</b>	<p>法人事務局において、社会福祉法人会計基準および経理規程を遵守し、適正かつ効果的な財務管理を行う。</p> <p>①会計事務処理の本部事務局一元化。</p> <p>②適正な予算執行等の財務管理。</p> <p>③会計事務所による2ヶ月に1度の巡回指導の実施。</p>
<b>報告</b>	計画どおり実施した。

#### (5) 地域連携・地域貢献

<b>計画</b>	<p>①六条大をを活用した取り組みへの参加。</p> <p>②関係諸団体への所属・連携。</p> <p>③地域イベントの協働・参加。地域の方を対象とした自主イベントの企画・実施。</p> <p>④ボランティア・職場体験・体験学習・実習生の受け入れを行う。</p>
<b>報告</b>	<p>①関係各所と連携し、フードメッセに参加しPRを図った。</p> <p>②計画どおり実施した。</p> <p>③コロナも落ち着き、各事業所において地域交流の機会が増加した。</p> <p>④各事業所において計画どおり実施した。</p>

#### (6) 情報公開

<b>計画</b>	<p>①各事業所による広報誌の発行。</p> <p>②事業運営の透明性を図るため、ホームページに、定款・現況報告・財務諸表・事業所評価等の掲載。</p>
<b>報告</b>	計画どおり実施した。

### (7) 倫理綱領と行動規範

<b>計画</b>	倫理綱領と行動規範を遵守し、利用者の自立と自己実現を目指し、利用者主体の福祉サービスを提供すると共に豊かな人生を実現できるように支援を行う。
<b>報告</b>	中期計画作成にあたり、職員がどう行動すべきかについて再考し、周知を図った。

### (8) 苦情解決

<b>計画</b>	①法人苦情解決規程にのっとり対応を行うとともに、苦情内容・対応を公表する。 ②各事業所に苦情受付担当者及び解決責任者を配置する。 ③第三者委員2名 細島 正志：評議員 小松 茂夫：評議員
<b>報告</b>	計画どおり各事業所に苦情受付体制を整備し、苦情の受付、解決にあたった。 *受付件数・内容は別表参照 第三者委員会の活動を依頼する事案は無かった

### (9) 防災・危機管理

<b>計画</b>	①防災計画策定・必要な訓練の実施。 ②事故・ヒヤリハット記録の整備、報告に基づく検討、会議の実施。 ③個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護の徹底を図る。
<b>報告</b>	①各事業所において計画を立て、防災訓練を実施した。 ②各事業所において記録の整備、周知を図り事故防止に努めた。 *事故件数・内容は別表参照 ③計画どおり実施した。

### (10) 健康管理

<b>計画</b>	①健康診断・内科検診・歯科検診を実施し、協力医療機関体制を整備する。 協力医療機関：ほしの医院 ②新型コロナウイルス感染症対策を徹底するとともに、必要な感染予防マニュアルの策定し、必要な措置を講じる。
<b>報告</b>	①計画どおり実施した。 ②計画どおり、予防対策を実施した。一部感染が広がる時期もあったが、全体的に大きな影響はなく、必要な対応を行うことができた。

### (11) 主な修繕、及び固定資産取得状況

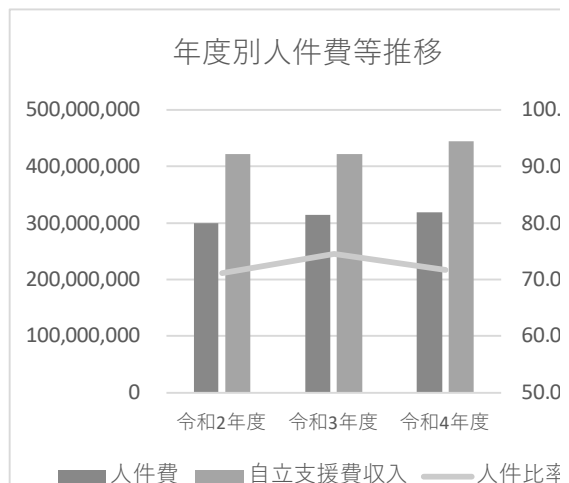
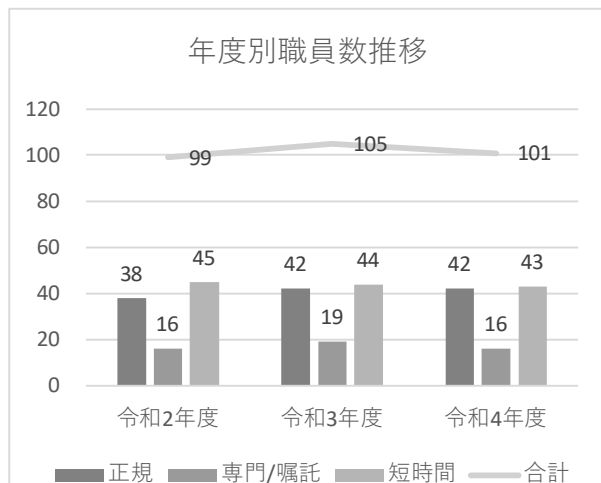
品 目	数 量	契約金額	契約業者
なし			

年度別職員雇用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				備考
	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	
本部	1名	1名	1名	3名	2名	1名	1名	4名	2名	1名	1名	4名	
しんえい	10名	3名	10名	23名	11名	3名	11名	25名	10名	3名	11名	24名	
けやき	11名	3名	16名	30名	12名	5名	15名	32名	13名	3名	15名	31名	
ぶどう	3名	1名	7名	11名	3名	2名	5名	10名	3名	1名	5名	9名	
コトイロ	3名	5名	4名	12名	3名	5名	4名	12名	3名	5名	3名	11名	
ララスマイル	5名	1名	5名	11名	6名	1名	4名	11名	5名	1名	4名	10名	
ララスマイルあおば	3名	1名	1名		3名	1名	3名	7名	3名	1名	3名	7名	
アンバス	2名	1名		3名	2名	1名		3名	3名	1名		4名	
クラシック			1名	1名			1名	1名			1名	1名	兼務職員20名
合計	38名	16名	45名	94名	42名	19名	44名	105名	42名	16名	43名	101名	

年度別職員人件費推移

事業名	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率
本部	9,999,107			17,692,943	12,704		17,127,919	27,900	
しんえい	74,659,735	108,573,564	68.8%	79,894,004	107,099,063	74.6%	78,772,370	113,368,626	69.5%
けやき	83,805,092	138,348,722	60.6%	84,198,404	135,775,645	62.0%	88,233,391	145,001,050	60.9%
ぶどう	28,496,075	39,575,538	72.0%	27,448,083	38,509,871	71.3%	28,080,107	40,951,262	68.6%
コトイロ	31,588,819	39,608,601	79.8%	32,841,250	38,906,530	84.4%	33,113,876	40,018,504	82.7%
ララスマイル	29,927,989	41,024,194	73.0%	30,660,698	42,846,059	71.6%	29,887,195	44,037,475	67.9%
ララスマイルあおば	20,391,461	26,362,458		20,992,932	29,446,571	71.3%	19,922,772	32,122,761	62.0%
クラシック	5,940,174	11,713,788	50.7%	5,502,953	12,392,183	44.4%	5,592,254	12,219,600	45.8%
アンバス	15,281,628	16,687,412	91.6%	15,526,156	17,104,606	90.8%	18,030,072	16,641,863	108.3%
合計	300,090,080	421,894,277	71.1%	314,757,423	422,093,232	74.6%	318,759,956	444,389,041	71.7%



事業所別研修参加件数（延べ人数）

所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ほっとサポート しんえい			1	4		24	20	25	8	1	1		84
けやき福祉園		1	16	3	4	19	2	32	36	3	1	1	118
ぶどう工房			1	2		4	1	6	1				15
コトイロ日和						4	2	8	1				15
ララスマイル			10	10	2	1	11	11	11	1	1		58
ララスマイルあおば			10	6	1	2	7	8	7	9	6		56
アンバス		2	2		4	4	1	4		5			22

事業所別苦情・事故件数

所属	苦情件数	備考	事故件数	備考
ほっとサポート しんえい	3	①業者への発注変更 ②敷地内での放尿 ③店舗へのごみ投棄		
けやき福祉園	2	①保育園敷地内への出入り ②社社のトイレ使用		
ぶどう工房				
コトイロ日和				
ララスマイル	1	道路に出る際の車両について		
ララスマイルあおば				
クラシク	1	電話対応について（保護者）		
アンバス				

※苦情は事業所において受け付けた件数。事故は新潟市へ報告した事案。

## ほっとサポートしんえい

### (1) 作業支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・外作業：施設外作業・就農、大麦栽培、農作業等を法人内の事業所と協力して行い、法人内利用者のニーズに応じていくとともに事業所間の連携を図る。</li><li>・利用者のニーズに合った作業を提供できるよう、資源回収や農作業の拡大を図っていくとともに、地域との関わりの中から社会性を学びながら、働いて工賃を稼ぎ社会の一員として生き甲斐を持てるように支援する。</li><li>・法人事業所と連携して、もち麦を活用した六次化産業を展開していく。</li><li>・パン配達、販売を通して社会参加を図る。</li><li>・<u>自主製品の開発を目指す&lt;重点項目③&gt;</u></li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・秋葉区より七日町街道の緑地帯の除草作業を前年度に引き続き請け負うことができ、もち麦に関する作業収入の減収分を補う事が出来た。</li><li>・<u>自主製品の開発を目指してきたが B 型事業の方は受託製品や請負の外作業が忙しく試作品の前段階までしかできなかった。生活介護は絵入りカレンダーが好評で売売したりコトイロカフェのコーヒークスを使った消臭グッズの販売まで行うことができたので継続したい。</u></li><li>・資源回収は相変わらず古紙の買取価格の低迷により収入が上がりにくい構造になっているが地域からは高い評価を得ている。</li><li>・もち麦栽培は畑の暗渠が悪く苗が枯れたりして収穫ができなかった。</li><li>・新栄町町内会を回る定期的な資源回収、パン販売は計画的に実施でき交流を深めた。</li></ul>

### (2) 生活支援<重点項目①>

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者個々のニーズを把握し、構造化を図りながらスタッフの充実とともに個別支援を強化し提供する。</li><li>・個々に楽しめる活動を提供し、情緒安定を図り生活にメリハリが持てるよう個別支援の充実を図る。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・<u>介護棟作業室の配置も構造化を図り個別で支援する場面を多くしたり、個別での外出なども取り入れた結果少しずつではあるが情緒安定も図る事が出来た。</u></li></ul>

### (3) 余暇支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・季節に応じた施設全体行事や、各事業の目的や希望に沿った行事を実施する。</li><li>・年9回土曜日を開所し、外出・カラオケ・創作活動など様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。</li><li>・年に1回、植物園でのウォーキングを行う。他にも積極的に施設外を歩行し自然を感じることで生活に張りを持たせた支援を行い、合わせて近</li></ul>
-----------	---



隣の体育館を利用して活動することで体力の維持向上を図る。

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>報告</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ感染症は5類へ移行したが、集団での外出などは控え小グループでの外出や活動を引き続き行い計画的に実施できた。</li><li>・加齢の為に全体的に体力の低下が目立ち県立植物園まで往復歩行は取りやめ現地で散策を行うことに変更した。</li><li>・どんちゃん祭りを4年ぶりに開催、猛暑により初めて屋内での開催に切り替え、出し物は少な目であるものの集中して鑑賞できたとの意見が多かった。今後は猛暑を考え開催時期を遅らす必要も感じる。成人式&amp;新年会も4年ぶりに家族合同で開催したが利用者も4割が欠席、家族の参加も半数以下となっており次年度以降は開催方法の検討を感じる。</li></ul> |
|-----------|---|

#### (4) 相談支援

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>計画</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者及び家族との面談を行い個別支援計画を作成し実施、半年後に評価を行う。</li><li>・日頃から利用者の心配事や要望に常に耳を傾け、聞き取りの上個別面談や家庭訪問を行い、必要に応じて関係機関に繋ぐ。</li></ul> |
|-----------|---|

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>報告</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>・計画的に支援計画を立てて面談を実施し、定期的な評価を実施することができた。</li><li>・保護者の要介護状態、高齢化などによって契約を解除して入所施設への移行に伴うサービスの変更する方が数名程いたが受け入れ施設や相談支援専門員などと連携をとってスムーズに行われた。</li></ul> |
|-----------|---|

#### (5) 送迎支援

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>計画</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>・自力で通所が困難な利用者に対しては自宅までの送迎支援を行う。</li></ul> |
|-----------|---|

- |           |  |
|-----------|--|
| <b>報告</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>・リフト付きワゴン車の増車などに伴いきめ細かい送迎計画を組めるようになったが道路が狭い住宅地の利用者も多く軽自動車では送迎できない方も多くいるので引き続き効率的な送迎計画の検討要する。</li></ul> |
|-----------|--|

#### (6) 支援サービスの質の向上

- |           |  |
|-----------|--|
| <b>計画</b> | <ol style="list-style-type: none"><li>①毎月、事業別ケース会議と職員会議を実施する。</li><li>②必要に応じて関係機関を交えたケア会議を実施し、共通認識を持って支援を行う。</li><li>③福祉制度や障害者支援に関わる内容だけでなく、幅広い各種研修に積極的に参加することで知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。また、定期的に施設内研修を行い職員のスキルアップを図る。</li><li>④利用者のニーズに合わせて、B型、生活介護合同で活動する機会を設ける。一人ひとり役割を持つことで自身につなげ、より良い生活が送れるようにする。</li><li>⑤利用者のニーズを把握するとともに、家庭の状況や困り感を確認し、新</li></ol> |
|-----------|--|

たなサービス実施に向けた取り組みを行う。

- ⑥虐待防止への取組みとして3ヶ月に1回支援に関するセルフチェックとグループワークを行い、職員個々の振り返りと連携強化を図る。
- ⑦感染症対策を強化する。そのため、手指消毒液の用意や手洗場へのペーパータオルの設置は勿論、感染症の流行期には消毒薬の確保、マスク等の在庫確保に努める。

## 報告

- ① 新たに運営会議（管理者、サビ管、両副主任）を設けて情報の共有化を図りケース会議、職員会議も要点を絞り計画的に開催ができ職員間での情報共有を図ることができた。利用者・保護者との面談時には相談支援専門員やグループホームスタッフ等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。
- ② 他用機関ともサービス担当者会議などで情報共有を図った。積極的に参加できる研修等はオンライン研修も含め参加できた。
- ③ 重点的に取り組んでいる強度行動障害の研修会には可能な限り参加した。また、オンライン開催のみの場合も積極的に申し込みを行い受講修了者が増えた。
- ④ 個別、小グループでの支援を行う活動は予定通り実施ができた。
- ⑤ 家庭環境に配慮してモニタリングを行ったりして新しいサービス利用に繋げたケースがあった。
- ⑥ 虐待防止への取組みとしてグループワークを実施、定期的なセルフチェックも実施できた。
- ⑦ コロナは5類へ移行したが引き続き感染予防に努めたが8月と2月にはクラスターが発生、利用者や職員も感染したがお盆休みや週末に重なり感染が収束している。  
予防に伴う備品類は順調に流通しており十分に確保できた。

## (7) 地域社会・関係機関との連携

### 計画

- ①秋葉区障がい施設連絡協議会、新潟市知的障がい施設連絡会に所属し連携する。
- ②地域交流イベント『どんちゃんまつり』を企画・実施する。
- ③社協と連携して新栄町内の移動困難者の外出支援を通じ地域社会との交流を深める。
- ④町内資源回収やパン配達を通して、地域との交流を図っていく。  
保に努める。

### 報告

- ① 市知連と秋葉区連絡協、共にしんえいは輪番の会長職が回った年であったが、ゴールデンウィーク明けからコロナが5類へ移行された機会に活動をコロナ禍前に全て戻して活動も活発に行い部会研修会、合同研修会ともに大盛会で加盟施設からも感謝され喜ばれた。
- ② どんちゃん祭りは猛暑の中、会場を屋内に変更し4年振りに開催できたが次年度以降、開催時期や会場を含め暑さ対策を要する。
- ③ 春先より町内会や社協との検討を重ね、10月より始めた移動支援は思った以上に順調に実施でき利用者には大変喜ばれており、3月からは隣接の新津緑町町内会の支援も月一回ペースで始めた。

④ パン販売、資源回収はコロナ前と変わらず順調に行う事が出来た。

## (8) 施設整備

**計画** ①圃場管理の機械化を図りながら生産性を増して工賃アップにつなげる。  
②建物の老朽化が激しく設備や備品も古いものが多いのでメンテナンスをしっかりと行う。特に真夏に冷房の効きが悪い空調設備などの更新が必要なところは計画的に実施する。

**報告** ① 猛暑の中で時期を見ながら七日町街道の除草作業を実施、工賃 PU につながった。  
② GHP 入替工事を行ったので猛暑の中でも涼しく作業ができて大変助かった。  
③ 家族の申し出で洋式便器のブースを増設しトイレ渋滞が解消された。

## (9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契 約 金 額	契 約 業 者
ポータブルアンプ	1 台	306,130円	株式会社天神屋
レーザープロジェクター	1 台	299,090円	株式会社天神屋
介護棟多目的スペース照明器具取替	2 基	193,380円	北澤電機
介護棟男子トイレブース・便座増設	一式	1,183,600円	株式会社 越配
B 型作業室 GHP リース	一式	495,000円	第四北越リース

※ ポータブルアンプ・レーザープロジェクターについては真柄福祉財団助成を利用する

事業別利用状況

就労継続B型

定員

36

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	729	721	784	720	719	670	726	720	719	680	666	674	8,528
開所日数	21	21	22	21	21	21	22	21	21	20	20	20	251
平均利用者数	35	34	36	34	34	32	33	34	34	34	33	34	34
利用率	96.4%	95.4%	99.0%	95.2%	95.1%	88.6%	91.7%	95.2%	95.1%	94.4%	92.5%	93.6%	94.4%

事業別利用状況

生活介護

定員

24

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	402	394	395	372	342	329	353	345	333	325	266	341	4,197
開所日数	21	21	22	21	21	21	21	21	21	20	20	20	250
平均利用者数	19	19	18	18	16	16	17	16	16	16	13	17	17
利用率	79.8%	78.2%	74.8%	73.8%	67.9%	65.3%	70.0%	68.5%	66.1%	67.7%	55.4%	71.0%	70.0%

事業所全体利用状況

定員

60

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,131	1,115	1,179	1,092	1,061	999	1,079	1,065	1,052	1,005	932	1,015	12,725
開所日数	21	21	22	21	21	21	22	21	21	20	20	20	251
平均利用者数	54	53	54	52	51	48	49	51	50	50	47	51	51
利用率	89.8%	88.5%	89.3%	86.7%	84.2%	79.3%	81.7%	84.5%	83.5%	83.8%	77.7%	84.6%	84.5%

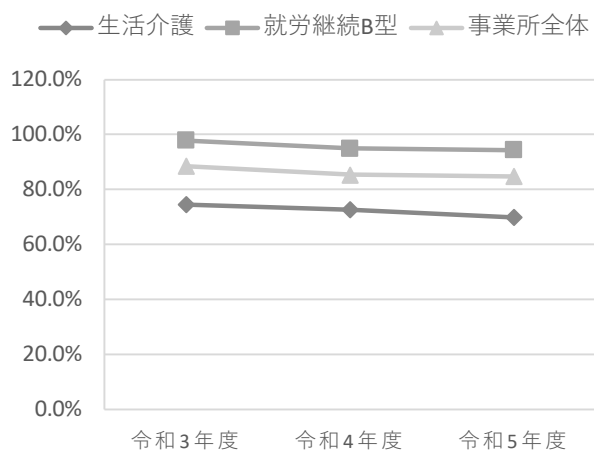
年度別利用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	36	250	8,802	97.8%	36	245	8,372	94.9%	36	251	8,528	94.4%	156
生活介護	24	250	4,475	74.6%	24	248	4,327	72.7%	24	250	4,197	70.0%	△130
事業所全体	60	250	13,277	88.5%	60	248	12,699	85.3%	60	250	12,725	84.8%	26

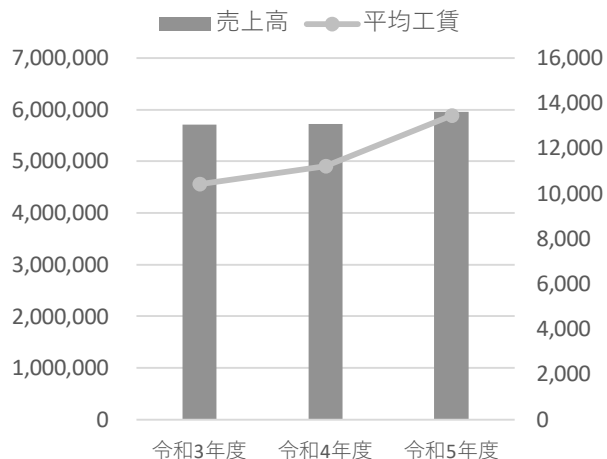
年度別工賃支払状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	41	5,715,436	4,949,301	10,420	39	5,721,982	5,241,590	11,224	39	5,951,564	5,493,234	13,463	2,239

年度別利用状況推移



年度別工賃状況推移



## けやき福祉園

### (1) 作業支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地元農家から借りた畑を活用し、小麦、もち麦、サツマイモを栽培し、地域交流事業につなげる。また、地元農家の協力・指導を得ながら、けやき敷地内の畑や借用地で年間計画を立てて野菜栽培を行い収穫した作物の販売活動を行う。農作業や販売活動には多数の利用者が関わってもらい社会参加・交流につなげる。</li><li>・<u>園芸ハウスを活用し、花苗を育て町内会（地域緑化活動）や直売所に出荷・販売する。〈重点項目③④〉</u></li><li>・製粉したもち麦粉、小麦粉の販路拡大を図る。</li><li>・<u>利用者の特性、嗜好を活かした自主製品の開発製作をすすめる。〈重点項目②〉</u></li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画どおり実施した。地元農家のご協力をいただきながら野菜等の栽培を行い、関係機関への販売も行った。</li><li>・<u>花苗育成と出荷についても計画どおり実施した。</u></li><li>・製粉した小麦粉を地元ラーメン店の麺に使用していただき、定期的に納品できている。もち麦粉についても製菓店への納品を継続できている。</li><li>・<u>創作活動の機会を設けることはできたが、その作品を活かした自主製品を開発製作するまでには至らなかった。</u></li></ul>

### (2) 生活支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・意思決定支援に基づき、障害の程度に関わらず「その人らしさ」を大切にしたい日課の組立てや作業環境の設定を行う。</li><li>・常にチームで検討し一貫した支援を行う。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・日中活動の中で、選択する機会を増やす意識を持ち、支援を行っている。その人に合う、暮らしに活かせる活動や環境を提供できるような試みを今後も検討していく。</li><li>・日々の反省会やケース会議等で利用者支援についての振り返り、全体への周知など、計画どおり実施した。</li></ul>

### (3) 余暇支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・感染予防を行いながら可能な個別・小グループでの外出の機会を増やし、社会参加の促進を図る。</li><li>・B&amp;Gの活用 日常の活動に運動を取り入れる。</li><li>・<u>グリーンセンターの活用 調理体験、ボランティア交流、茶話会などを行う。〈重点項目②③〉</u></li><li>・年間9回 休日に開所し、外出・調理・創作活動等、様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。感染症の社会情勢に順応しながら利用者の「楽しみ」を再度見出す。</li></ul>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会体験や休日開所などでの外出を再開し、計画どおり実施した。</li> <li>・B&amp;Gの活用については、例年通りの定期的な利用に留まったが、<u>屋外でのウォーキングを一部、日常的に取り入れた。</u></li> <li>・作業室の改修を行った際、<u>グリーンセンターを借用して作業を行った。今後も有効的に活用していきたい。</u></li> <li>・計画どおり実施した。外出やカラオケを再開し、日帰り旅行も実施することができた。</li> </ul>
-----------	---

#### (4) 相談支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に利用者との対話を心がけ、<u>生活全般に関するニーズや不安、困りごとを聞き受ける。その情報を関係機関と共有することで、サービス等利用計画や個別支援計画に反映させていく。〈重点項目①〉</u></li> <li>・家族の相談についても随時受け、必要に応じて面談・家庭訪問を行う。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者との対話、<u>不安や困りごとに関して個別で聞き受けることを丁寧に行い、必要に応じて関係機関と情報共有し、計画の作成、支援につなげた。</u></li> <li>・家族の相談についても計画どおり実施した。</li> </ul>

#### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎を希望する秋葉区在住の利用者に対し送迎支援を実施する。 ※江南区、五泉市、阿賀野市についても一部実施する。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり実施した。</li> </ul>

#### (6) サービスの質の向上

<b>計画</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①個別支援計画作成にあたり、より丁寧なアセスメントを行うことで利用者のニーズを確認し、<u>利用者と一緒に具体的な目標設定や利用者自身の役割等を考えて「もらってうれしい支援計画」を立てる。支援者はチームで共有し計画に沿って支援を行う。〈重点項目①〉</u></li> <li>②自主的な活動の機会を提供する。<u>グリーンセンターを活用しながら、メディア端末、創作活動、調理、行事の計画等、日常生活に広がりをもてるような活動を行う。また B&amp;G を活用し、これまで行ってきたレク・スポのみでなく、日々の活動に歩行等の軽い運動を取り入れる。〈重点項目②③〉</u></li> <li>③必要に応じて関係機関を交えたケア会議やケース検討を実施し、共通認識をもちながら「支援の見直し」を確実に行っていく。</li> <li>④改めて利用者個々の障害特性や個性、志向の理解を深め、それに対する専門性を高める。<u>幅広く各種研修に積極的に参加しながら知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。施設内研修として虐待防止グループワークの継続を行うほか、外部講師による支援についての研修、情報・知識を共有することを目的とした全職員対象のテーマ研修等を計画して実施し、個々の振り返りと連携強化を図る。〈重点項目⑤〉</u></li> <li>⑤事故・ヒヤリハット案件について、会議・反省会等で周知し再発防止に努める。</li> <li>⑥感染症対策を社会情勢に応じて行う。</li> </ol>
-----------	--

- ・検温や体調チェック、定期的な消毒・換気のほか、利用者向けの感染症予防や対人マナー等に対する説明や促しを行う。

<b>報告</b>	<p>① <u>日々の利用者との対話、必要に応じた面談は丁寧に実施したが、より共通して丁寧なアセスメントを行うためのツール（聞き取る内容などを具体的に示せるもの）の作成を今後検討していく。</u></p> <p>② <u>B型では、自主活動「ハピネス活動」で余暇的な活動に対する意向確認や、生活ルールについての勉強会等を行った。生活介護でも引き続き、生活力向上につながるような活動や、余暇活動を個々の意向に沿って取り入れた。</u></p> <p>③ 計画どおり実施した。</p> <p>④ <u>計画どおり実施した。年2回、外部講師を招いて、メンタルヘルスについての研修を実施した。</u></p> <p>⑤ 計画どおり実施した。</p> <p>⑥ 計画どおり実施した。</p>
-----------	--

### (7) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	<p>①施設、利用者について、地域の方々に知ってもらう機会を増やしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどう工房のパンやコトイロ商品の販売や作品展への出店、協力を行う。</li> <li>・満日地区の買物支援を通して地域の方々との交流を図る。</li> <li>・地元農家の協力を得て、満日こども園との農業体験交流を行う。</li> </ul> <p>②ほっとサポートしんえい、コトイロ日和とともにあきはステップファーム（Akiha もち麦プロジェクトの一環）を受託し実施する。関連機関と連携しながら農業体験行事を地域の方と一緒に「つながり」を深める。施設の障がいのある人たちとの共同体験の場を提供する。</p>
<b>報告</b>	<p>① 計画どおり実施した。農業体験を通じた地元保育園との交流や満日地区の買物支援などを通して、地域と交流する機会を今後も増やしていく。</p> <p>② 計画どおり実施した。</p>

### (8) 施設整備

<b>計画</b>	・作業室に間仕切り壁を設置し、配慮が必要な利用者の作業環境を整備する。
<b>報告</b>	・計画どおり整備した。

### (9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契 約 金 額	契 約 業 者
エアコン更新工事	一式	599,940円	(株)八重電業社
B型作業室間仕切り工事	一式	533,808円	(株)馬場工務所
充電式せん定ハサミ	2台	380,000円	(株)新潟クボタ
保冷库	1台	378,400円	(株)新潟クボタ
製粉機	1台	228,000円	(株)新潟クボタ
換気扇取付工事	一式	182,325円	(株)馬場工務所
雪除け屋根取付工事	一式	176,375円	(株)馬場工務所

※ 保冷库、製粉機については真柄福祉財団助成を利用する

事業別利用状況 就労継続B型 定員 40

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	932	920	1,034	981	977	957	976	952	941	927	935	941	11,473
開所日数	21	21	22	21	21	21	22	21	20	20	20	20	250
平均利用者数	44	44	47	47	47	46	44	45	47	46	47	47	46
利用率	111.0%	109.5%	117.5%	116.8%	116.3%	113.9%	110.9%	113.3%	117.6%	115.9%	116.9%	117.6%	114.7%

事業別利用状況 生活介護 定員 15

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	334	334	350	324	317	310	324	307	303	301	298	304	3,806
開所日数	21	21	22	21	21	21	22	21	20	20	20	20	250
平均利用者数	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
利用率	106.0%	106.0%	106.1%	102.9%	100.6%	98.4%	98.2%	97.5%	101.0%	100.3%	99.3%	101.3%	101.5%

事業所全体利用状況 定員 55

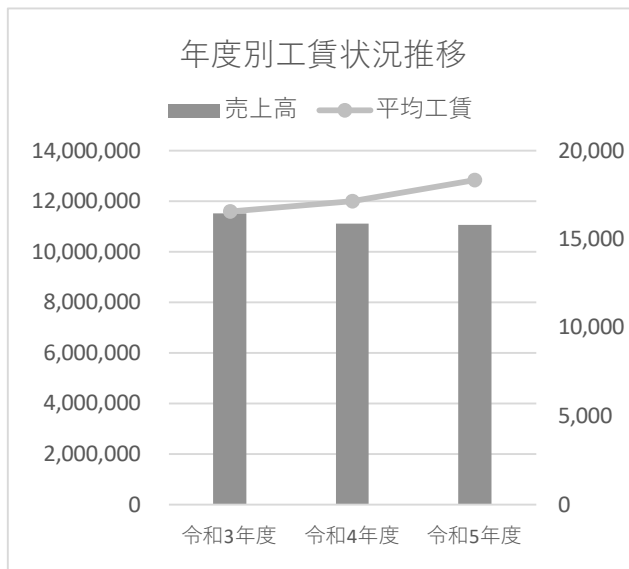
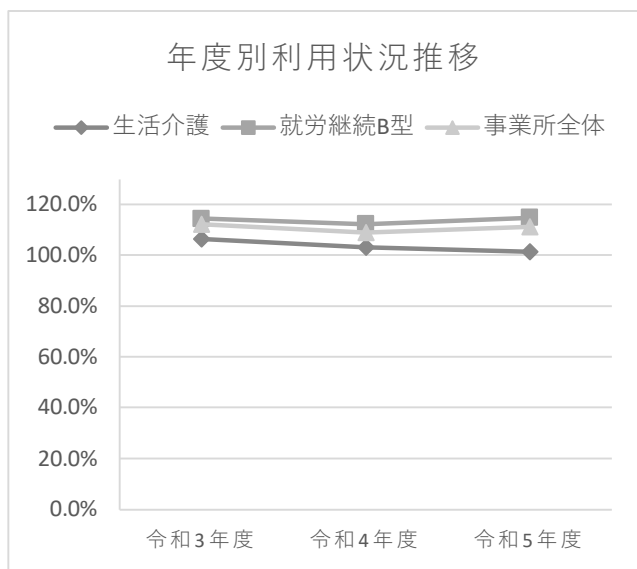
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,266	1,254	1,384	1,305	1,294	1,267	1,300	1,259	1,244	1,228	1,233	1,245	15,279
開所日数	21	21	22	21	21	21	22	21	20	20	20	20	250
平均利用者数	60	60	63	62	62	60	59	60	62	61	62	62	61
利用率	109.6%	108.6%	114.4%	113.0%	112.0%	109.7%	107.4%	109.0%	113.1%	111.6%	112.1%	113.2%	111.1%

年度別利用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	40	250	11,428	114.3%	40	239	10,728	112.2%	40	250	11,473	114.7%	745
生活介護	15	250	3,995	106.5%	15	241	3,726	103.1%	15	250	3,806	101.5%	80
事業所全体	55	250	15,423	112.2%	55	241	14,454	109.0%	55	250	15,279	111.1%	825

年度別工賃支払状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	50	11,505,852	9,884,483	16,585	49	11,117,906	10,052,418	17,154	51	11,067,492	10,102,062	18,341	1,187





## ぶどう工房

### (1) 作業支援 <重点項目①>

- 計画**
- ・自主事業（パン製造販売）は、利用者の個々の特性を理解し、それぞれに合った無理のない作業設定を行う。
  - ・地域に愛される商品づくりを行い、法人内事業所と連携し販路の拡大を図る。
  - ・受託事業（紙加工・米菓の詰め替え）は、安定した作業量を確保し利用者に提供する。
  - ・施設外就労（企業）は、個別支援計画に基づき企業内で作業を実施する。
  - ・職場により近い環境で仕事に対する姿勢やコミュニケーションの取り方などを学ぶことを目的とする。

- 報告**
- ・自主事業においては、計画通り実施する。
  - ・区内小学校の児童と白雪もち麦を使用した「コラボパン作り」に取り組む。多くの方々との協力があり、好評を得ることができた。
  - ・受託事業に一年を通しての紙加工作業で上半期は米菓の詰め替え作業、下半期は野菜加工、しめ縄づくりと新しいものを導入した。
  - ・施設外就労については、計画通り実施した。
  - ・基本的な労働習慣を身につけ、作業に向かい合うことができた。

### (2) 生活支援

- 計画**
- ・QOLを高めるため各自治体の制度やサービスの利用を促し、安定して充実した生活を送れるよう支援する。
  - ・利用者同士の交流を深めるための自主活動と地域の活動やイベント等に参加し、地域交流が持てるよう支援する。

- 報告**
- ・定期面談（年2回）を実施し、個別支援計画を作成し、本人の希望や目標に沿った支援を行った。
  - ・安心・安全に充実した生活を送れるよう、相談及び助言を行った。

### (3) 健康管理 <重点項目②>

- 計画**
- ・日々の体調をよく把握し、定期的な通院、服薬指導など、家族や医療機関、福祉などの関係機関との連携しながら支援する。
  - ・定期的に通院し服薬の指導を受け病状の安定に努めるように促す。
  - ・食品衛生法に基づき、年1回検便を実施する。
  - ・健康診断を年1回実施する。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
  - ・健康診断・検便を実施した。
  - ・新型コロナウイルス感染症対策を行った。

#### (4) 相談支援<重点項目②>

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・年2回の定期面談を行い、利用の目的や今後について共に考える機会を作り個別支援計画を作成する。</li><li>・個別相談（人間関係等）を随時行い、利用者や家族からの悩みや病気の波・気持ちに寄り添いながら関係機関（協力医・保健師等）との連携を取り、相談に応じる。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・疾病の再発を防ぎ、安心・安全に生活を送れるよう支援した。</li><li>・利用者の課題や意向を確認し、必要な支援及び助言を行った。</li><li>・退所者0名、新規利用者2名</li></ul>

#### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分で通所困難な利用者に対して送迎支援を実施する。</li><li>・定期的なスタッフミーティングを開催し、送迎支援に関わるスタッフとの連絡及び連携を常に図り、サービスの向上に努める。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画通り実施した。</li><li>・五泉、白根、秋葉区内の3路線、21名の送迎支援を行った。</li></ul>

#### (6) 支援サービスの質の向上

<b>計画</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>①精神障害にともなう「生活のしづらさ」について、日ごろから医療機関、行政機関との連携を保ちながら、利用者の生活の安定のために支援する。</li><li>②公平なサービスを提供できるよう、職員のミーティング（随時）・ケース会議（月2回）等を行い、利用者の体調や生活状況を把握し、情報を共有するよう努める。</li><li>③職員の資質や専門性を高めるために、各種研修への参加を促進し、スキルアップをめざす。内部研修や勉強会を行い、知識の習得に努める。</li></ol>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各種会議を開催し、話し合いの場を設け協議を行うことで、課題の解決に結びつけることができた。</li><li>・施設内研修（虐待防止）を行った。</li><li>・スキルアップのための勉強会（外部講師）を開催することができなかったので来年度に予定する。</li></ul>

#### (7) 地域社会・関係機関との連携<重点項目③>

<b>計画</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>①地域の関係機関との関わりを持ち、地域に開かれた施設運営に努める。</li><li>②利用者に社会参加・地域交流の場を提供するとともに地域に施設の情報の発信をする。</li></ol>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• パン販売イベントに積極的に参加し、利用者の意識向上につなげることができた。</li> <li>• もち麦パンを「新潟シティマラソン」「もち麦パン作り教室」等を通して広く多くの人に知ってもらえる機会を得ることができた。</li> <li>• 満日地区生活交通支援事業に参加した。</li> </ul>
-----------	--

**(8) 主な修繕、及び固定資産取得状況**

品 目	数 量	契約金額	契約業者
製氷機	1台	239,800円	北沢産業(株)
アンテナ修繕工事	一式	143,000円	西村電気
冷凍冷蔵庫	1台	131,000円	ケーズデンキ新津店
10人乗りワゴン車	1台	月額50,050円	第四北越リース

利用状況

就労継続B型

定員

20

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	373	379	422	373	365	354	355	363	364	356	358	384	4,446
開所日数	22	21	22	20	20	20	22	20	20	19	19	20	245
平均利用者数	17	18	19	19	18	18	16	18	18	19	19	19	18
利用率	84.8%	90.2%	95.9%	93.3%	91.3%	88.5%	80.7%	90.8%	91.0%	93.7%	94.2%	96.0%	90.7%

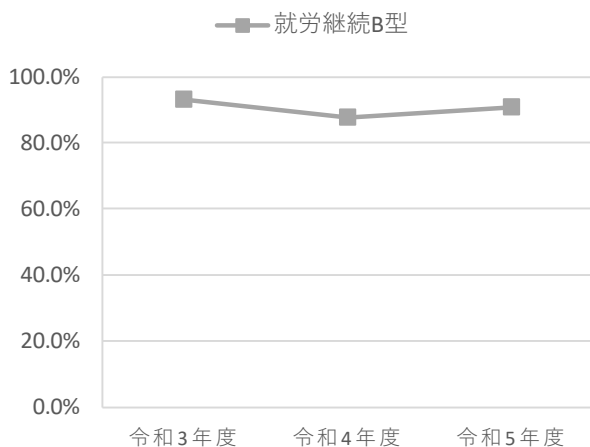
年度別利用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	241	4,489	93.1%	20	237	4,153	87.6%	20	245	4,446	90.7%	293

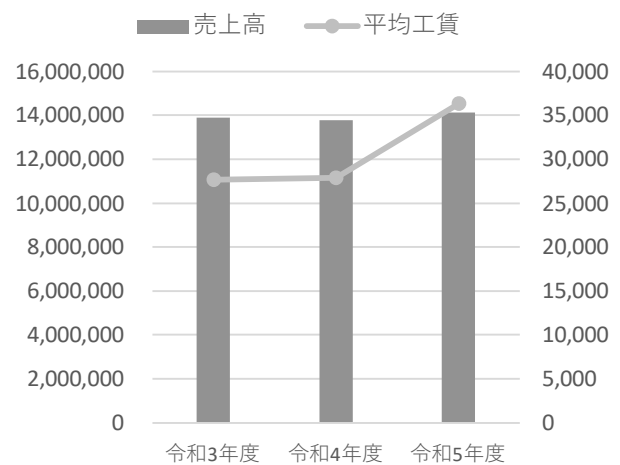
年度別工賃支払状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	25	13,880,940	7,668,902	27,686	27	13,775,608	7,531,560	27,895	24	14,109,448	8,071,640	36,359	8,464

年度別利用状況推移



年度別工賃状況推移



## コトイロ日和

### (1) 作業支援

- 計画**
- ・利用者個々の障害特性に配慮し、利用者本人の能力と働く意欲を尊重し、一人一人の能力にあった作業を提供する。また、就労の意識や達成感が高まるよう支援する。
  - ・テイクアウトの外部販売を行うことで、地域の人々と利用者が交流できる場を提供する。〈重点項目②〉

- 報告**
- ・計画通り実施した。
  - ・作業においては、利用者の特性に合わせ、作業工程を見直すことで、活躍の場を広げることができた。
  - ・人員と生産設備に限界があり、実行できなかった。来年度に向けて、コトイロ日和に人員を集約し、2月に生産プロセスを改善することで効率性を高めるために、改修工事と設備を導入した。

### (2) 生活支援〈重点項目①〉

- 計画**
- ・利用者が抱える課題や障がい特性に合わせた個別支援計画を作成し、適切な支援を提供する。
  - ・関係機関や家族と連携を密に取り、利用者支援サービスの向上に努める。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
  - ・利用者が規則正しい生活を送れるための助言や課題解決を関係機関やご家族と連携して行った。
  - ・安定した就労を支えるために利用者一人一人に応じた支援を職員間で共有し、支援場面で活かすように努めた。

### (3) 余暇支援

- 計画**
- ・余暇活動（食事、買い物、社会資源の活用）を通して地域との交流を図ると共に、豊かな人間関係を育まれるよう支援する。

- 報告**
- ・グループに別れてテイクアウト商品の買い物とコトイロ日和内で食事会を実施し、利用者同士の交流を図った。

### (4) 相談支援

- 計画**
- ・定期的にかつ必要に応じて随時、本人からの聞き取り等を行うことで生活状況等を把握し、就労面・生活面の不安や課題を軽減するように努める。
  - ・相談支援専門員等の関係機関と定期的に情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図る。

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画通り実施した。</li><li>・定期的にかつ必要に応じて随時、本人から聞き取り等を行うと共に、定期的に関係機関と情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図った。</li></ul>
-----------	---

#### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自力での通所が困難な利用者に新津駅～事業所間の送迎支援を行う。</li><li>・新津駅以外の送迎は法人内で連携して行う。必要に応じて検討していく。</li></ul>
-----------	---

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画通り実施した。</li><li>・1日平均8名の送迎を行った。 また、新津駅以外は法人内で連携した。</li></ul>
-----------	---

#### (6) 支援サービスの質の向上

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各関係機関との連携を密にし、安定した就労ができるよう支援する。</li><li>・定期的な職員会議等の実施、また必要に応じて関係機関とのケア会議等を実施する。</li></ul>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者、保護者との面談時には相談支援専門員等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。</li><li>・定期的に職員会議を実施し、必要に応じて関係機関との連携を図った。</li></ul>
-----------	---

#### (7) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域と連携協力によるネットワークを強化し、地域のイベントや販売活動等に積極的に参加し、地域に根付いた事業所づくりに努める。</li></ul>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・店舗は情報誌やTV出演などにより地域の方々はじめ、市外の方にも多くの利用をいただくことができた。</li></ul>
-----------	---

#### (8) 事業の見直しと拡充<重点項目②③>

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・コトイロキッチンを中心キッチン化し、新たな展開を行えるよう効率化を図る。</li><li>・テイクアウト商品の外部販売を行うために、販売先の開拓を行う。</li><li>・店舗事業と給食事業を活かした惣菜の充実や弁当の定番化を図る。</li></ul>
-----------	---

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・店舗の運営と給食と部門が分かれているため、情報共有や人材確保の面において困難なことがあり、体制づくりの見直しを行った。</li><li>・4月からの新規利用者を見込み、コトイロ日和でセントラルキッチン化し、安心安全で働ける場所の確保のため改修工事を2月に開始した。</li><li>・来年度に向けて職員、利用者をコトイロ日和に集約し、新たな展開を行えるよう準備を進めた。</li></ul>
-----------	--

### (9) 施設整備

**計画** ・老朽化したエアコンの取り換えにより快適な作業環境を維持する。

**報告** ・厨房室に業務用エアコンの取り換えを行い、職員・利用者の快適な作業環境の確保をした。

### (10) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
厨房機器増設工事及び 作業室間仕切り工事	一式	2,449,469円	(株)馬場工務所
天吊り型エアコン工事	一式	660,000円	西村電気
プラスチックラ	1台	456,000円	北沢産業(株)
冷凍冷蔵庫	1台	438,900円	北沢産業(株)
ガスレンジ	1台	303,600円	北沢産業(株)
物置	1台	293,150円	ホームセンタームサシ

利用状況 就労継続B型 定員 20

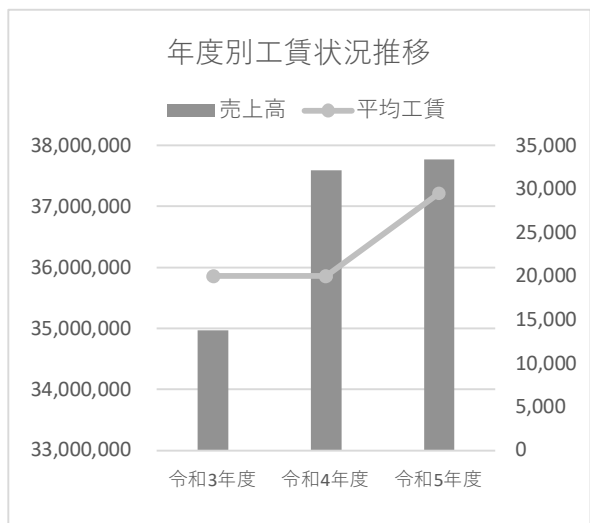
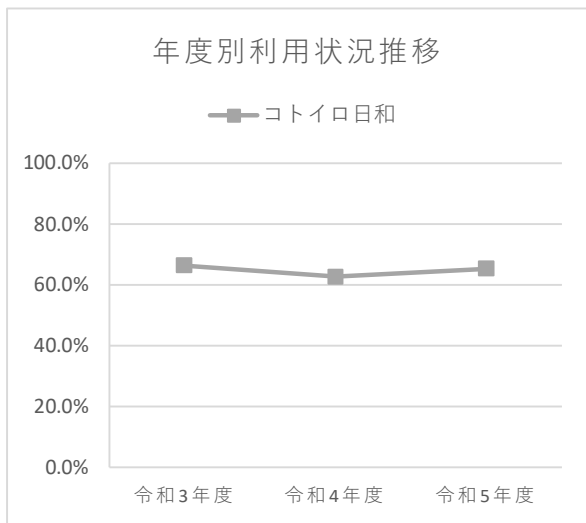
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	394	390	431	371	370	385	412	390	380	363	352	378	4,616
開所日数	30	28	30	31	27	30	31	30	28	28	29	31	353
平均利用者数	13	14	14	12	14	13	13	13	14	13	12	12	13
利用率	65.7%	69.6%	71.8%	59.8%	68.5%	64.2%	66.5%	65.0%	67.9%	64.8%	60.7%	61.0%	65.4%

年度別利用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	349	4,630	66.3%	20	352	4,417	62.7%	20	353	4,616	65.4%	199

年度別工賃支払状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	23	34,964,539	5,045,269	20,021	21	37,591,051	4,941,146	20,005	21	37,768,921	4,675,543	29,517	9,512





## ララスマイル

### (1) 発達支援

<b>計画</b>	・発達課題、年齢、特性に応じた個別/小グループでの活動プログラムの提供。 ・ソーシャルスキルトレーニングの実施。
-----------	---

<b>報告</b>	・計画どおり実施した。学齢があがるにつれ、個別プログラムの機会を多く取り入れた。
-----------	--

### (2) 余暇支援

<b>計画</b>	・興味のもてる、楽しめる活動の提供。(個別活動、創作活動、季節行事活動、外出活動)
-----------	---

<b>報告</b>	・季節行事や外出では「新たな出会いと経験」をテーマに、多くの人や新たなチャレンジとなる活動を多く取り入れた。
-----------	--

### (3) 日常生活支援

<b>計画</b>	・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の実施。
-----------	----------------------------------

<b>報告</b>	・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、家庭、学校と協働して支援を行った。
-----------	--

### (4) 学習支援

<b>計画</b>	・学校や家庭と連携し、学習への取り組み方についての支援を実施。
-----------	---------------------------------

<b>報告</b>	・計画どおり実施した。
-----------	-------------

### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。
-----------	--

<b>報告</b>	・家庭の状況等に変化がないかを確認し、必要に応じて希望される方に自宅までの送迎を実施した。
-----------	---

## (6) 延長支援

**計画** ・休業日においては 8 時 00 分から 9 時 00 分、17 時 30 分から 19 時 00 分までの延長支援を実施する。

**報告** ・計画どおり実施した。

## (7) 相談支援・家族支援

**計画** ・定期的な個別面談を実施するとともに必要に応じて家庭訪問を実施する。  
・新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会を検討、実施する。

**報告** ・定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、支援会議を行った。

## (8) 支援サービスの質の向上

**計画** ・ラスマイルあおばとの合同研修を年 4 回実施する。  
・放デイネットと協働で研修会を企画・実施する。〈重点項目①〉  
・より本人視点で具体的な内容の個別支援計画の作成と、計画に基づいた支援提供プロセスの見直しを図り、本人及び家族が笑顔になれる支援を提供していく。〈重点項目③〉  
・各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。  
・毎月、ケース会議と職員会議を実施する。

**報告** ・現状と課題を整理したうえで、解決に向けた研修を企画実施した。  
・個別支援計画作成手順や記載内容、評価の仕方について見直しを行い、本人視点の計画作成と計画に基づいた支援提供を実践した。  
・計画どおり、研修参加と学びの共有を行った。  
・計画どおり、会議を実施した。

## (9) 地域社会・関係機関との連携

**計画** ・地域自立支援協議会に参画し、教育との連携強化の取り組みを実施する。  
・秋葉区教育支援センターや特別支援教育課と連携しながら、家庭・学校・福祉の連携が深まる支援会議の実践を行っていく。〈重点項目②〉  
・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。  
・地域との関わりを育む活動、行事の機会を増やす。  
・ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり、連携強化に向けたセミナーを実施した。</li> <li>・教育関係者からの会議参加依頼が増加し、福祉と教育の強みを活かした連携の実践を行った。</li> <li>・「秋葉っ子冬まつり」に参加し、地域の子どもの交流する場の機会を提供した。</li> </ul>
-----------	---

(10) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契約金額	契約業者
置き去り防止装置	2台	246,400円	阿部自動車興業(株)

※新潟市送迎用バス安全装置補助金を利用する

## ララスマイルあおば

### (1) 発達支援

<b>計画</b>	・発達課題、年齢、特性に応じた個別/小グループでの活動プログラムの提供。 ・ソーシャルスキルトレーニングの実施。
-----------	---

<b>報告</b>	・利用ニーズや個別の発達課題、特性に応じた個別支援計画を作成し、個別、グループでの活動機会を組み合わせ、支援を実施した。
-----------	--

### (2) 余暇支援

<b>計画</b>	・興味のもてる、楽しめる活動の提供。(個別活動、創作活動、季節行事活動、外出活動)
-----------	---

<b>報告</b>	・季節行事や外出では「新たな出会いと経験」をテーマに、多くの人や新たなチャレンジとなる活動を多く取り入れた。
-----------	--

### (3) 日常生活支援

<b>計画</b>	・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の実施。
-----------	----------------------------------

<b>報告</b>	・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、家庭、学校と協働して支援を行った。
-----------	--

### (4) 学習支援

<b>計画</b>	・学校や家庭と連携し、学習への取り組み方についての支援を実施。
-----------	---------------------------------

<b>報告</b>	・計画どおり実施した。
-----------	-------------

### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。
-----------	--

<b>報告</b>	・希望ニーズに応え、計画どおり実施した。
-----------	----------------------

### (6) 延長支援

<b>計画</b>	・休業日においては8時00分から9時00分、17時30分から18時00分までの延長支援を実施する。
-----------	---

<b>報告</b>	・計画どおり実施した。
-----------	-------------

## (7) 相談支援・家族支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な個別面談を実施する共に必要に応じて家庭訪問を実施する。</li> <li>新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の横のつながり、情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会「ララカフェ」を実施する。 <u>&lt;重点項目①&gt;</u></li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、家庭訪問、支援会議等を行った。</li> <li>「ララカフェ」の実施までには至らなかったが、面談をとおして、希望するニーズや必要性について確認ができた。今後の具体的な実施につなげていける準備ができた。</li> </ul>

## (8) 支援サービスの質の向上

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ララスマイルとの合同研修を年4回実施する。</li> <li>放デイネットと協働で研修会を企画・実施する。<u>&lt;重点項目②&gt;</u></li> <li>より本人視点で具体的な内容の個別支援計画の作成と、計画に基づいた支援提供プロセスの見直しを図り、本人及び家族が笑顔になれる支援を提供していく。<u>&lt;重点項目③&gt;</u></li> <li>各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。</li> <li>毎月、ケース会議と職員会議を実施する。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状と課題を整理したうえで、解決に向けた研修を企画実施した。</li> <li>計画どおり、研修の企画・実施。職員も参加し学びを深めた。</li> <li>個別支援計画作成手順や記載内容、評価の仕方について見直しを行い、本人視点の計画作成と計画に基づいた支援提供を実践した。</li> <li>計画どおり、研修参加と学びの共有を行った。</li> <li>計画どおり、会議を実施した。</li> </ul>

## (9) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。</li> <li>地域との関わりを育む活動、行事の機会を増やす。</li> <li>ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放デイネットに参加し、資質向上に向けた研修会に参加した。</li> <li>「秋葉っ子冬まつり」に参加し、地域の子どもの交流する場の機会を提供した。</li> <li>行事をとおして、多くのボランティアの方と触れ合う機会を作った。実習生の受け入れを行った。</li> </ul>

## (10) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
置き去り防止装置	2台	246,400円	阿部自動車興業(株)
エアコン	1台	391,325円	(株)松尾工務店

※新潟市送迎用バス安全装置補助金を利用する

## クラシック

### (1) 支援内容

<b>計画</b>	・入浴、排せつ、食事の介護/健康管理/食事の提供/相談及び助言
<b>報告</b>	・ご家族、本人より利用ニーズや状況の聞き取りを行うとともに、所属先との情報共有を図り、計画どおり、必要な支援の提供を行った。

### (2) 支援サービスの質の向上

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人としてグループホーム運営に向けた検討を行うとともに、グループホーム利用を希望される方に、所属事業所及び相談事業所と連携し、移行支援を行う。</li> <li>・自分の時間を豊かに過ごすことができるよう、余暇（趣味）や役割（手伝い）の具体的な提案、体験を支援する。</li> <li>・法人事業所所属利用者以外の方の、<u>将来の暮らしに向けた体験希望や家族の一時休息などの利用ニーズに対して、関係機関と連携しながら受け入れを行っていく。</u> &lt;重点項目①&gt;</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり実施した。</li> <li>・食事の準備や片付け、掃除など、グループホームに向けた体験となるよう、希望するかたに体験の機会を提供した。</li> <li>・<u>小規模の特性を活かし、精神障害の方や児童など、自立に向けた機会の提供を行うことができた。</u></li> </ul>

### (3) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	・ショートステイの資源不足解消に向け、行政及び関係機関との連携・協働を図る。
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状について自立支援協議会や相談員に対して情報共有を行った。</li> <li>・小規模ショートステイの特徴を活かした受け入れの実践と周知を図った。</li> </ul>

### (4) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
なし			

## ラスマイル

利用状況 放課後等デイサービス 定員 20

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	494	473	545	517	489	501	513	484	484	464	460	499	5,923
開所日数	24	23	26	24	23	24	25	23	24	23	22	24	285
平均利用者数	21	21	21	22	21	21	21	21	20	20	21	21	21
利用率	102.9%	102.8%	104.8%	107.7%	106.3%	104.4%	102.6%	105.2%	100.8%	100.9%	104.5%	104.0%	103.9%

### 年度別利用状況

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	283	5,649	99.8%	20	279	5,697	102.1%	20	285	5,923	103.9%	226

## ラスマイルあおば

利用状況 定員 10

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	253	244	284	262	233	259	262	250	250	234	250	228	3,009
開所日数	20	20	22	20	20	20	21	20	20	19	19	20	241
平均利用者数	13	12	13	13	12	13	12	13	13	12	13	11	12
利用率	126.5%	122.0%	129.1%	131.0%	116.5%	129.5%	124.8%	125.0%	125.0%	123.2%	131.6%	114.0%	124.9%

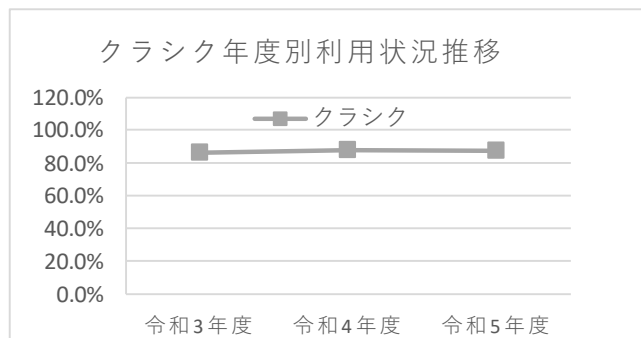
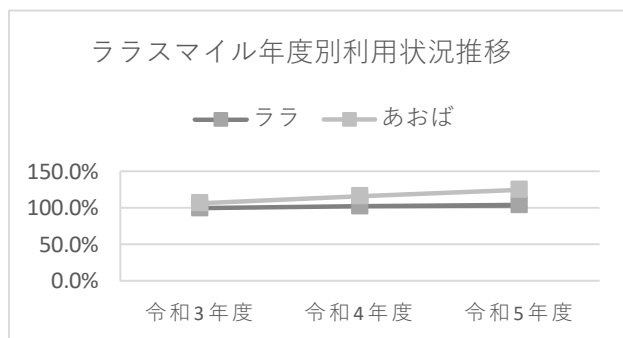
事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所	10	238	2,540	106.7%	10	238	2,758	115.9%	10	241	3,009	124.9%	251

## クラシック

利用状況 短期入所 定員 5

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	60	52	60	60	55	60	58	60	56	55	56	50	682
開所日数	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
平均利用者数	5	4	5	5	4	5	4	5	4	4	4	4	4
利用率	92.3%	80.0%	92.3%	92.3%	84.6%	92.3%	89.2%	92.3%	86.2%	84.6%	86.2%	76.9%	87.4%

事業名	令和3年度				令和4年度				令和5年度				前年比利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所	5	159	687	86.4%	5	153	671	87.7%	5	156	682	87.4%	11



## 相談支援センター アンパス

### (1) 計画相談支援 <重点項目①②>

<b>計画</b>	<p>対象者：障害福祉サービスを申請した障がい者又は障がい児</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者本人、ご家族の状況や思いを聞き取り、ニーズや課題の整理を行う。</li> <li>・ニーズや課題に基づいた障がい福祉サービス等に関する情報提供を行う。</li> <li>・必要な障がい福祉サービスについてのサービス計画案を作成する。</li> <li>・支給決定後のサービス利用計画作成と障がい福祉サービス利用に関する調整を行う。</li> <li>・障がい福祉サービス利用後、一定期間毎のモニタリングと必要に応じて計画書の見直しを行う。</li> </ul>
<b>報告</b>	<p>全ての項目について、実施できている。ニーズや生活状況に応じた「必要なサービス支給」について、丁寧にモニタリングを行いながら検討できている。</p>

### (2) 支援サービスの質の向上 <重点項目③>

<b>計画</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①事業所内で定期的にケース検討を行う。</li> <li>②秋葉区ケース会議（事例検討等）に参加する。</li> <li>③その他必要に応じた研修に参加する。</li> <li>④安全運転、法令順守、事故防止に努める。</li> <li>⑤個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護に努める。</li> </ol>
<b>報告</b>	<p>達成できている。相談支援専門員としての資質向上に向けた研修だけでなく、サビ管や高齢者分野等の関係機関との連携を目的とした研修にも参加している。また、週に1回程度事業所内でのケース検討を行い、ケースの概要を共有するとともに必要なサービスについての意見交換等を行っている。</p>

### (3) 地域社会・関係機関との連携 <重点項目③>

<b>計画</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①安心して暮らすことができる地域社会の実現への貢献。</li> <li>②市及び関係機関、地域社会との円滑な連携、支援ネットワークの構築を図る。</li> </ol>
<b>報告</b>	<p>関係機関との連携は概ね円滑に行うことができている。未就学児から介護保険への移行まで、個々のライフステージに応じて関係する機関は多岐に渡っているが、登録者の高齢化（本人もしくは保護者）に伴い、医療関係やケアマネ等高齢者分野との連携が増えている。</p>

### (4) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契約金額	契約業者
なし			



事業別実施状況

特定相談支援

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	28	19	19	24	23	17	14	26	16	15	9	15	225
モニタリング	68	55	43	45	47	49	56	39	41	47	47	45	582
合計	96	74	62	69	70	66	70	65	57	62	56	60	807

事業別実施状況

障害児相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	12	8	7	6	4	9	5	4	9	6	10	5	85
モニタリング	11	13	15	9	16	15	9	6	14	8	6	10	132
合計	23	21	22	15	20	24	14	10	23	14	16	15	217

年度別実施状況

事業名	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング
特定相談	217	240	587	219	231	598	220	225	582
障害児相談	69	75	150	71	89	139	73	85	132
合計	286	315	737	290	320	737	293	310	714

